

「ま」いたに」と「めふ」をつなぐ、米谷自治会広報誌

# まめだより

2014.9  
秋号  
〈No.5〉

●シリーズ自主防災「たいせつないのちをまもるために」

米谷自治会 自主防災会  
総合防災訓練を実施します!!

●好評連載中!

組長さ~ん、出番ですよ!

米谷・壳布の歴史探訪

『天明の小濱・米谷の米騒動』

●秋の情報満載!! イベントひろば

●夏の自治会活動報告 トピックス



# 米谷自治会 自主防災会 総合防災訓練を実施します!!



※写真はイメージです  
今回の防災訓練は1組の皆さん対象ですが、今後順次に規模を拡大してまいります。見学は自由ですので、この機会にぜひ参加されて『自助』『共助』の大切さを体験してください。

米谷自治会自主防災会を立ち上げて1年半が経過しました。  
この間、ビデオ研修、救命講習、「まめだより」での広報、訓練など通じて市消防・警察などの機関からの情報・指示等のルートもできましたが、「いざ」という時の具体的な公の援助には限界があります。そこで今回は「自分の身や家族たちは自分たちで守る」「自分たちの住んでいる街は自分たちで守る」ための防災訓練の実践計画を組みました。この計画を実践するためにいろいろな備えをする必要があります。たとえば各家庭内の家具転倒防止策、非常持ち出し袋の確認、家族の緊急連絡先・避難ルートの確認など。またご近所同士で助け合える関係をつくることも大切です。この備えをすることが「減災」そのものにつながります。

## 米谷自治会総合防災訓練(案)

11月9日は、119番の日(消防庁が1987年に制定)

- 日 時／平成26年11月9日(日) 10:00～12:30
- 場 所／高架下こども遊園  
(自主防発行防災地図指定避難所⑦)以下指定避難所
- 目 的／米谷自治会地域住民の防災意識向上を図るため
- 訓練内容／班ごとの避難誘導訓練  
指定避難所での救命講習、消火訓練、救助・搬送訓練(簡易担架作り)
- タイムテーブル 想定 マグニチュード6.5の地震発生。余震・火災の恐れ

10:00～10:15	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆班長自宅前へ避難。班長は避難人数の確認</li> <li>◆班長より、○班○○宅で火災発生するも消火班にて初期消火に成功の旨、消防署に通報</li> <li>◆避難誘導班(自治会1名・組長)と合流、班長は避難人数を組長に報告</li> <li>◆指定避難所へ誘導</li> </ul>
10:15～10:20	挨拶(自主防会長)
10:20～10:25	訓練概要説明(消防) 自主防会長は、組長から報告のあった避難人数を市へ通報
10:25～11:15	救命講習(人体模型3体)
11:15～12:15	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆消火訓練(水消火器、バケツリレー)</li> <li>◆救助・搬送(簡易担架の作り方)</li> </ul> <p>※3班に分けて順に訓練</p>
12:15～12:25	閉会挨拶と総評(消防)
12:25～	非常食配給。解散 ※後片付け

好評連載中

組長さん

出番ですよ!

米谷自治会の12人の組長さんに、それぞれの組のPRをしていただきます! 第4回目の今回は4組と10組の組長さんです。

### 4組 組長

池田 英治さん

4組は米谷自治会12組中最小の面積です。長尾線沿いのマンション「アステルコート」を合わせた世帯数96・全9班で構成されています。閑静な住宅街を縦断する道は、国道旧176号線や壳布神社への通り道になっています。

### 10組 組長

名古谷 純さん

10組は清荒神から壳布神社、中山寺へと続く巡礼街道に面しています。また、カトリック宝塚默想の家に至る道でもあり、スピリチュアルな気持ちで昔の巡礼者を偲びながら、妻と毎朝の散歩を楽しんでいます。

次回はあなたの組の組長さんが登場するかも! お楽しみに!



# 米谷・壳布の歴史探訪③

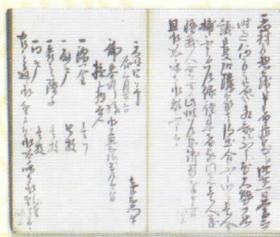
『天明の小濱・米谷の米騒動』

18世紀後半、天明年代は天候不順が続き凶作に苦しむ日々であった。此の宝塚市内の各村々も天明3年(1783年)の大凶作にて住民は年末から米が手に入らず米価は高騰し、小濱・米谷の一部を除く米商人は地元へ売るよりは江戸送りの方が遙に高く売れるので農民達が安く売ってくれるようにと懇願しても、伊丹・池田または西宮の江戸送りへ回したのであった。地元で売るときは、1升105文相場の米を2割高の127文で売り付け、この仕打ちに憤った農民達がたまりかね、取った行動が『小濱・米谷の打ち壊し(米騒動)』であった。米谷村の『天明4年御触書并訴状控帳』の3月21日当日の記録には庄屋・年寄達4名が連署して即刻浜村御役所へ口上書を提出している。

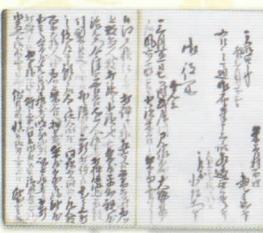
3月21日の  
第1報▶



◀ 明けて  
3月22日の  
第2報



翌々3月23日には被害者惣兵衛の被害届が庄屋小左衛門の奥印付きで差し出されている。



此の22、23日の記録を読むと『御吟味は御願不奉申上候』と記されており、惣兵衛は米屋ではなく百姓と名乗って悪徳商人に見られる事を避けて且つ犯人探しのお取り調べもお願い致しませんと関わりあいを避けている様子に哀れを感じる。

此の騒動で打ち壊されたのは小濱六軒、米谷保科領一軒、片桐領三軒の都合十軒で穀類は撒き散らし、衣服・布類は引き裂き、鍋・釜等道具類は打ち壊し、其の傍路上に放置されていたとのことである。

(旧和田家住宅 旧所蔵者 和田正宣)

# みんなでたのしく イベントひろば



●申込締切  
●開催日  
●参加費  
●持ち物

平成26年10月16日(木)(雨天中止)  
急行 壳布神社駅(午前10時集合)→(阪急) 壳布神社駅→(モノレール)→万博記念公園駅→(モノレール)→(阪急) 壳布神社駅(午後4時頃解散)  
博記念公園駅(自由散策昼食:万円)→(モノレール)→(阪急) 壳布神社駅(午後4時頃解散)  
(阪急) 壳布神社駅(午後4時頃解散)  
米谷会館(管理人)岡野

平成26年10月16日(木)(雨天中止)  
急行 壳布神社駅(モノレール)→万博記念公園駅(自由散策昼食:万円)→(モノレール)→(阪急) 壳布神社駅(午後4時頃解散)  
(阪急) 壳布神社駅(午後4時頃解散)  
(阪急) 壳布神社駅(午後4時頃解散)

申込締切 平成26年9月30日(火)  
左記まで電話またはFAXでお申し込みください。(お名前(代表者)、参加人数、住所、電話番号をお知らせください。)なお、小学生以下は保護者の同伴が必要です。  
(TEL&FAX) 87-3727

申込締切  
開催日  
参加費  
持ち物

「イベントひろば」では、米谷会館をはじめ米谷自治会エリアでの催し物やお得な情報をひとあし早くお届けします。また、米谷会館を利用しての各種教室の講師をしていただける方も募集中! 詳しくは各組の組長さん・班長さんまで。

## 万博記念公園 コスモスハイキング



米寿会米谷自治会共催イベント／千里の秋を満喫



**だんじりの曳き手 募集!!**  
ハッピ貸します 祭  
中学生以上の男女  
だんじり曳行に興味、参加希望の方  
米谷清荒神だんじり保存会 会長  
☎090-3625-4971 麻尾(あさお)

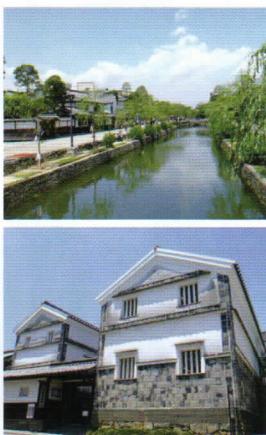
●場所  
●日時  
●場所  
●日時  
●場所  
●日時

米谷・壳布・清荒神近郊  
平成26年10月17日(金)・18日  
午前9時～午後11時  
米谷・壳布・清荒神近郊  
平成26年11月3日(月・祝)  
倉敷美観地区と由加温泉

1800年代から続いているだんじり曳行を青年団が受け継いでいます。米谷のだんじりは宝塚の中でも最大級。宝塚型の特徴でもある見おくり幕が迫力のある龍虎を着飾つてあり、1つの町で西と東のだんじりを持ち幕も1対になっているのも特徴です。1日目は最大の見せ場、壳布神社に上がる時の「宮入」があります。2日目は清荒神参道と壳布神社の2カ所でハンザイがあり、大いに盛り上がります。ぜひ見に来てください。

恒例の日帰り親睦バス旅行。今年は、なまこ壁の町並みで有名な倉敷美観地区を訪れます。せひこの機会に、温泉と瀬戸内の味覚がたっぷりと満喫いただける「秋の倉敷」を存分にご堪能ください。ご参加をお待ちしています。

## 壳布神社 秋季例大祭と だんじり曳行



●申込締切  
●行先  
●参加費  
●参加資格  
●申し込み

平成26年11月3日(月・祝)  
倉敷美観地区と由加温泉  
大人5000円／1人  
予供2500円／1人(4歳)  
小学6年生)  
自治会員と同居のご家族  
9月30日までに班長又は組長  
さんまで参加費を添えてお申  
込みください。

恒例の日帰り親睦バス旅行。今年は、なまこ壁の町並みで有名な倉敷美観地区を訪れます。せひこの機会に、温泉と瀬戸内の味覚がたっぷりと満喫いただける「秋の倉敷」を存分にご堪能ください。ご参加をお待ちしています。

## 「秋の倉敷」美観地区散策と 瀬戸内の味覚&温泉

米谷自治会親睦研修旅行

●曜日・時間  
●授業料  
●連絡先  
●指導者

平成26年11月3日(月・祝)  
午後1時30分～4時30分  
1回あたり500円×2、会場費2000円×2  
(1ヶ月1400円(税込))  
東仲昌代  
☎84-1980  
※教材は用意いたします。

手芸・針仕事(手縫い)を愉します。過去に3回、池田市ギャラリーで展示会出品。2013年2月には宝塚市民病院で作品をしました。



米谷会館  
教室紹介  
**刺し子  
「あじさいの会」**

## 夏の自治会活動報告



当日会場では、バングラデシュへのピアニカ力の寄付の呼びかけも行われました。



今年はあいにくの天候にも関わらず、例年よりもお子さんの参加が多く、みんなで踊り騒ぎ、大いに盛り上がりました。夜店の数も増え、お客様の楽しむ姿も多く見られ、主催側もとても嬉しく思っています。

年々盛り上がりを見せていく米谷盆踊り大会は地域の皆様のお花で成り立っています。今後もこのような祭りが続けられますようご協力ご支援の程宜しくお願ひ致します。

10年以上前、米谷2丁目の民生委員会で提案があり、その後、社会福祉協議会からの方々が近くの公民館でお茶を飲みながらおしゃべりで楽しんでいた「おしゃべりさるん」



私の担当する週の一日のスケジュール

は、午前は会員様の出題による頭の体操やオリジナル曲『おしゃべりさるん』の合唱。口によるやさしいレッスンでの体操など。みんなで楽しくお弁当の昼食後、午後からはカラオケやお茶とお菓子をいただきながらのおしゃべりなど盛りだくさん。他の週のさうんでは、折り紙、手芸、健康のための勉強会も有ります。

1組の皆さん(米谷1丁目)を対象に11月9日(日)の実施に向けて準備に入ります。

「災害は近くのようで遠く、遠くのようで近いもの」です。他の組のみなさんも是非訓練を見に来てください。

**編集後記**

毎号、防災関連の記事をどこかで記載しています。今回、やつと防災訓練のモデル計画を皆さんにお知らせできます。

米谷自治会広報誌『まめだより』平成26年(2014年)秋号(No.5)

3・6・9・12月1日発行(季刊)

編集発行:米谷自治会広報委員会(米谷会館内) 〒665-0831 兵庫県宝塚市米谷2丁目17-23  
TEL&FAX 0797-87-3727 メールアドレス:mamedayori55@gmail.com

発行責任者:横山 浩 ●表紙の写真/宝塚黙想の家「もみじまつり」(2013年)

## ドラマミ☆Thank You コンサートin米谷会館

6月29日(日)

米谷会館で活動しているピアニカオーケストラの皆さん、今回初めて会館でドリマミ☆サウンドを披露してくれました。80席を用意していましたが、立ち見を含めて約120名の観客を前に1時間半の熱演。途中、プロ奏者の吹奏指導を挟んで、『名探偵コナンのテーマ』から、懐メロの『山脈』、アンコール曲の『故郷』まで全15曲。とても楽しいひと時でした。

## AED講習会

7月1日(火)

米谷自治会・運営委員会合同会議の前に、日本赤十字社の方より、心肺蘇生法、AED器具の使い方、止血方法の指導を受けました。いずれも『いざ』と言った時に役立つもので、米谷自主防災会では今後もこのような活動を続けていきましょうので機会があれば是非参加してください。



## 米谷盆踊り

8月2日(土)・3日(日)

今年はあいにくの天候にも関わらず、例年よりもお子さんの参加が多く、みんなで踊り騒ぎ、大いに盛り上がりました。夜店の数も増え、お客様の楽しむ姿も多く見られ、主催側もとても嬉しく思っています。

年々盛り上がりを見せていく米谷盆踊り大会は地域の皆様のお花で成り立っています。今後もこのような祭りが続けられますようご協力ご支援の程宜しくお願ひ致します。



米寿会

6月5日(木)

おしさ体験  
キリンビアパーク神戸見学

## 善意のピアニカを贈ろう!! バングラデシュの孤児院へ

三田駅より缶ビル型シャトルバスで現地へ。工場見学後は環境ツアーやビールの試飲などを楽しみました。参加者は28名。好天にも恵まれ、有意義な一日でした。



イスラム教徒が90%を占めるバングラデシュは、意外にもかつては有数の仏教国でした。仏教徒であるが故に迫害を受け、親を亡

## ミニデイサービス おしゃべりさるん

10年以上前、米谷2丁目の民生委員会で提案があり、その後、社会福祉協議会からの方々が近くの公民館でお茶を飲みながらおしゃべりで楽しんでいた「おしゃべりさるん」

がら暮らしています。孤児たちは欧米などの慈善団体が援助する孤児院で教育を受けながらなげさに感動し、健やかに育つ

輝かせながら話をしてくれました。そのけなげさに感動し、健やかに育つ

欲しいと、3月にリコーダー70本を贈りました。次はピアニカを贈りたいと、

今は皆さまに呼びかけています。

連絡先:大口忠男 020-0571

みんなの声



「みんなの声」では、会員の皆さんからの投稿を募集しています。写真、イラスト、俳句・川柳や、「まめだより」へのご意見・ご要望など、さまざまな声をお待ちしています。こちらのコーナーに掲載ご希望の方は、各組長さん・班長さんまでご連絡ください。メールでもご投稿いただけます。右記QRコードからどうぞ。